

(第8回) 契約変更の内容

契約変更年月日	令和8年3月5日
契約業者名	鹿島・五洋・森特定建設工事共同企業体
契約業者の住所	福岡市博多区博多駅前三丁目12番10号
工事の名称	令和4年度馬毛島滑走路等新設工事(その1)
工事場所	鹿児島県西之表市馬毛島
工事種別	空港等土木工事
工事概要	別紙のとおり
工期(自)	令和4年10月5日
工期(至)	令和9年3月17日
変更前の契約金額	103,642,000,000 円 (税込み)
変更金額	24,005,300,000 円 (税込み)
変更後の契約金額	127,647,300,000 円 (税込み)
変更理由	別紙のとおり


工事内容

工種名称	規格・形状寸法	単位	数量	摘要
滑走路等新設				
準備工				
準備工【指定部分(1)】				
表土除去	t=30cm	m2	}	原契約のとおり
	t=10cm	m2		
伐開除根		m2		
準備工				
表土除去	t=30cm	m2		
	t=10cm	m2		
土工				
掘削工				
掘削【指定部分(1)】	火山灰質粘性土	m3	}	発破
	岩塊玉石	m3		
	砂岩優勢層 軟岩Ⅰ	m3		
	砂岩優勢層 軟岩Ⅱ	m3		
掘削【指定部分(2)】	火山灰質粘性土	m3		
	岩塊玉石	m3		
	砂岩優勢層 軟岩Ⅰ	m3		
	砂岩優勢層 軟岩Ⅱ	m3		
	砂岩優勢層 硬岩	m3		
掘削	火山灰質粘性土	m3		
	岩塊玉石	m3		
	砂岩優勢層 軟岩Ⅰ	m3		
	砂岩優勢層 軟岩Ⅱ	m3		
	砂岩優勢層 硬岩	m3		
盛土工				
盛土【指定部分(1)】		m3	}	原契約のとおり 内 小割132,835m3
盛土【指定部分(2)】		m3		
盛土		m3		
				内 小割339,770m3
				(想定数量) 内 小割68,026m3
舗装工				(想定数量)
路床整正				
(主滑走路)		m2	102,137	
路床整正		m2	18,939	
(主滑走路オーバーラン)		m2	51,760	
路床整正		m2	10,215	
(主滑走路側誘導路)		m2	94,201	
路床整正		m2		
(ウォームアップエプロン)		m2		
路床整正		m2		
(主滑走路ショルダー)		m2		
路床整正		m2		
(場周道路・保安道路・取付道路)		m2		
路床整正		m2		原契約のとおり
コンクリート舗装				
(主滑走路)				
舗設(機械施工)		m2	100,650	
舗設(人力施工)		m2	0	
(主滑走路オーバーラン)				
舗設(機械施工)		m2		
舗設(人力施工)		m2		原契約のとおり
(主滑走路側誘導路)				
舗設(機械施工)		m2	47,094	
舗設(人力施工)		m2	2,640	
(ウォームアップエプロン)				
舗設(機械施工)		m2		
舗設(人力施工)		m2		原契約のとおり
舗装目地				
(主滑走路)				
縦方向施工目地(1)	タイバー	m	1,380	

縦方向施工目地(2)	スリッパバー		m	8,250	
横方向収縮目地(1)	スリッパバー付目地		m	1,371	
横方向収縮目地(2)	ダミー目地		m		原契約のとおり
横方向収縮目地(3)	タイバー付目地		m		
(主滑走路オーバーラン)					
縦方向施工目地(1)	タイバー		m		
縦方向施工目地(2)	スリッパバー		m		
横方向収縮目地(1)	タイバー付目地		m		
横方向収縮目地(2)	現場目地		m		
横方向収縮目地(3)	ダミー目地		m		
(主滑走路側誘導路)					
縦方向施工目地(1)	タイバー		m		
縦方向施工目地(2)	スリッパバー		m	540	
横方向収縮目地(1)	スリッパバー付目地		m		
横方向収縮目地(2)	タイバー付目地		m	245	
横方向収縮目地(3)	現場目地		m	1,581	
横方向収縮目地(4)	ダミー目地		m	3,041	
膨張目地			m		原契約のとおり
(ウォームアップエプロン)					
縦方向施工目地(1)	タイバー		m	495	
縦方向施工目地(2)	スリッパバー		m	1,168	
横方向収縮目地(1)	タイバー付目地		m	174	
横方向収縮目地(2)	現場目地		m	404	
横方向収縮目地(3)	ダミー目地		m		原契約のとおり
アスファルト舗装 (主滑走路ショルダー)					
アスファルト舗装 (場周道路・保安道路・取付道路)	表層 t=5.0cm		m <sup>2</sup>		原契約のとおり
アスファルト舗装	表層 t=5.0cm		m <sup>2</sup>		
路盤 (主滑走路)					
上層路盤	クラッシャーラン C-40 t=15cm		m <sup>2</sup>		原契約のとおり
下層路盤	クラッシャーラン C-40 t=15cm		m <sup>2</sup>		
プライムコート	PK-3		m <sup>2</sup>		
(主滑走路オーバーラン)					
上層路盤	クラッシャーラン C-40 t=15cm		m <sup>2</sup>		
下層路盤	クラッシャーラン C-40 t=15cm		m <sup>2</sup>		
プライムコート	PK-3		m <sup>2</sup>		
(主滑走路側誘導路)					
上層路盤	クラッシャーラン C-40 t=15cm		m <sup>2</sup>		
下層路盤	クラッシャーラン C-40 t=15cm		m <sup>2</sup>		
プライムコート	PK-3		m <sup>2</sup>		
(ウォームアップエプロン)					
上層路盤	クラッシャーラン C-40 t=15cm		m <sup>2</sup>		
下層路盤	クラッシャーラン C-40 t=15cm		m <sup>2</sup>		
プライムコート	PK-3		m <sup>2</sup>		
(主滑走路ショルダー)					
上層路盤	クラッシャーラン C-40 t=15cm		m <sup>2</sup>		
下層路盤	クラッシャーラン C-40 t=15cm		m <sup>2</sup>		
(場周道路・保安道路・取付道路)					
上層路盤	粒度調整碎石 M-30 t=10cm		m <sup>2</sup>		
下層路盤	クラッシャーラン C-40 t=15cm		m <sup>2</sup>		
雨水排水工 管渠工					(想定数量)
高耐圧ポリエチレン管(1)	φ 600		m		原契約のとおり
高耐圧ポリエチレン管(2)	φ 700		m		
高耐圧ポリエチレン管(3)	φ 800		m		
高耐圧ポリエチレン管(4)	φ 1000		m		
高耐圧ポリエチレン管(5)	φ 1100		m		
強化プラスチック複合管(1)	2種 φ 1200		m		
強化プラスチック複合管(2)	2種 φ 1350		m		
強化プラスチック複合管(3)	2種 φ 1500		m		
強化プラスチック複合管(4)	2種 φ 1650		m		
強化プラスチック複合管(5)	2種 φ 1800		m		

側溝工					
U型側溝(1)	プレキャスト U300×300	m	}	原契約のとおり	
U型側溝(2)	プレキャスト U300×500	m			
U型側溝(3)	プレキャスト U500×600	m			
素掘側溝		m			
皿型側溝	B=5.0m	m			
雨水人孔					
マンホール(1)	2号 φ1200	個	}	原契約のとおり	
マンホール(2)	3号 φ1500	個			9
マンホール(3)	4号 φ1800	個			9
マンホール(4)	5号 φ2200	個			
マンホール(5)	1200×1200	個			
マンホール(6)	1500×1500	個			
マンホール(7)	1800×1800	個			
マンホール(8)	2200×2200	個			
マンホール(9)	2500×2500	個			
雨水枡(1)	1000×1000×2000	個			
雨水枡(2)	1000×1000×2400	個			
雨水枡(3)	1500×1500×2100	個			
雨水枡(4)	300×300×600	個			
雨水枡(5)	300×300×1200	個			
雨水枡(6)	700×700×1500	個			
標識工					
標識工					
マーキング		m2		(想定数量)	
航空灯火電気設備工				(想定数量)	
航空灯火電気設備工 (滑走路灯)		式		}	原契約のとおり
滑走路灯基礎	露出型	基			
滑走路灯基礎	埋込型	基			
コンクリートベース	1000×1000×400	基			
滑走路灯基台	A型	基			
滑走路灯基台	L3型	基			
(滑走路末端灯)					
コンクリートベース	1000×1000×400	基			
滑走路末端灯基台	L3型	基			
(進入灯)					
コンクリートベース	1000×1000×400 1灯用	基			
コンクリートベース	5000×1000×400 5灯用	基			
コンクリートベース	5000×1000×400 6灯用	基			
進入灯基台	L3型	基			
(閃光灯)					
閃光灯基台	L3型	基			
(模擬甲板灯)					
コンクリートベース	1000×1000×505	基			
模擬甲板灯基台	L-868B	基			
(誘導路灯)					
誘導路灯基礎	露出型	基			
(構内配電線路)					
多孔陶管	100φ×4孔	m			
通信設備工					
(地下管路工事)					
塗覆装鋼管	PS50	m			
環境整備工					
植生工【指定部分(2)】					
植生基材撒き出し	平坦部	m2	20,000		
植生工				(想定数量)	
植生基材撒き出し	平坦部	m2	586,312		
張芝	シヨルダ一部	m2	76,917		

法面工				(想定数量)
切土工				
切土法面		m2		
盛土工				
盛土法面(1)		m2		
盛土法面(2)	ジオテキスタイル	m2		
法面排水工				(想定数量)
法面排水工				
法尻排水		m		
小段排水	U300×300	m		
縦排水	U300×300	m		
雨水枡	500×500×500	個		原契約のとおり
溜枡		個		
ふとん箆		箇所		
素掘り側溝		m		
地下排水工				
地下排水工【指定部分(1)】				
地下排水工(1)	幹線φ300	m		
地下排水工(2)	支線φ150	m		
ふとん箆		箇所		
仮設地下排水工【指定部分(2)】				
仮設地下排水	幹線φ300	m	478	
地下排水工				(想定数量)
地下排水工(1)	幹線φ300	m		
地下排水工(2)	支線φ150	m		原契約のとおり
補強盛土工				(想定数量)
補強盛土工				
補強盛土		m2		
補強土壁工				
補強土壁工【指定部分(1)】				
補強土壁	内壁	m2	5,565	
補強土壁工【指定部分(2)】				
補強土壁	内壁	m2	85,969	
排水工		式	1	
補強土壁工				(想定数量)
補強土壁	外壁	m2	14,182	
排水工		式	1	
笠コンクリート		m3	387	
護岸工				
土工【指定部分(1)】				
床掘		m3		
埋戻		m3		
土工				(想定数量)
埋戻		m3		
本体工【指定部分(1)】				原契約のとおり
コンクリート打設	18-8-20	m		
目地材	t=1cm	m2		
本体工【指定部分(2)】				原契約のとおり
コンクリート打設	18-8-20	m		
目地材	t=1cm	m2		
水叩き工				(想定数量)
コンクリート舗装	t=20cm	m2		

撤去工 撤去工【指定部分(2)】	式	1
仮設工 交通誘導員	式	 (想定数量) 原契約のとおり (想定数量) (想定数量) (想定数量) (想定数量) (想定数量)
ヤード整備【指定部分(1)】	式	
濁水処理	式	
火薬庫	式	
表土及び残土仮置場	式	
オカヤドカリ対策工	式	

## 契約変更理由

1. 指定部分(2)について、対象工種・数量が確定した。
2. 資機材単価について、費用が確定した。
3. 平坦部の植生工の施工について、費用が確定した。
4. 土工について、数量を変更した。
5. 舗装工について、数量を変更した。
6. 情報化機械、道路維持管理、事業損失防止施設の使用期間について、数量を変更した。
7. 技術提案の履行内容について、内容を変更した。
8. 建設機械の運搬について、費用が確定した。
9. 補強土壁工の施工について、費用が確定した。
10. 火薬運搬について、数量を変更した。
11. 工事用道路の設置について、数量を変更した。
12. 伐採材の処分について、費用が確定した。
13. 壁面材の仮置ヤードについて、費用が確定した。
14. 仮設栈橋 B スロープ設置について、費用が確定した。
15. 雨水排水工の施工方法について、費用が確定した。
16. 護岸工の基礎碎石下部への不織布追加について、費用が確定した。
17. コンテナ早期返却のヤード整備及び機械追加について、費用が確定した。

18. 仮設調整池 C,F の撤去について、費用が確定した。
19. 建設機械の拘束費について、数量を変更した。
20. 仮設栈橋 B 及び C の強靱化について、費用が確定した。
21. 路体・路床の置換及びセメント安定処理について、数量を変更した。
22. 誘導員の配置について、数量を変更した。
23. オカヤドカリ侵入防止策の再設置について、費用が確定した。
24. 補強盛土の盛土材について、費用が確定した。
25. 航空灯火電気設備工の埋戻土について、費用が確定した。
26. 表土ふるい分けヤードの表層安定処理について、費用が確定した。
27. 航空灯火電気設備工について、数量を変更した。